

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載  
【部門区分】第5部門第3区分  
【発行日】平成21年1月22日(2009.1.22)

【公開番号】特開2007-178046(P2007-178046A)  
【公開日】平成19年7月12日(2007.7.12)  
【年通号数】公開・登録公報2007-026  
【出願番号】特願2005-375963(P2005-375963)  
【国際特許分類】

F 2 5 B 43/00 (2006.01)

【F I】

F 2 5 B 43/00 D

【手続補正書】

【提出日】平成20年11月27日(2008.11.27)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

本体中間部より上方に設けられた乾燥剤層(12)により本体内が上室(13)と下室(14)とに区画されるとともに、前記下室(14)に吸入された液ガス混合冷媒が前記乾燥剤層(12)で気液分離されて、ガス冷媒のみが前記上室(13)へ移行するように構成され、

冷媒を本体内に吸入する冷媒吸入管(16)の出口(16b)は前記下室(14)内で開口し、且つ前記乾燥剤層(12)により気液分離されたガス冷媒を吐出する冷媒吐出管(17)の入口(17a)は前記上室(13)内で開口することを特徴とするアキュムレータ。

【請求項2】

前記下室(14)に配設されており、液冷媒とオイルとを分離して貯留するオイル分離層(18)をさらに有し、

前記オイル分離層(18)は、繊維部材、あるいは多孔質部材からなることを特徴とする請求項1に記載されたアキュムレータ。